

平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市上倉田地域ケアプラザ

2 事業計画

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・毎月1回建物の維持管理のため、委託業者による定期清掃を行います。電気設備・ボイラー・館内消毒などは専門業者に委託し点検清掃等を実施します。
- ・給湯水、浴槽水、冷却塔については、水質調査を実施し、冷却塔については夏場は定期的なレジオネラ菌の管理を実施します。
- ・床下ピットに水がたまる現象が続いているため、毎月水位を記録するとともに、水位の量を見て水の排出をします。
- ・毎日館内・外の清掃を中心とした美化活動を実施します。
- ・平成8年開設の施設のため、設備等に修繕必要なものが出てきています。修繕については、その都度相談協議していきます。
- ・URとの協議が必要な修繕の場合には、区やURとの協議を行っていきます。

イ 効率的な運営への取組について

- ・社内メールや回覧を活用し無駄な印刷を省きます。印刷時に両面印刷・裏紙の使用を励行します。
- ・事務用品、消耗品等の在庫管理の仕組みを整え、常に改良をはかることで無駄な発注をなくします。

ウ 苦情受付体制について

- ・苦情に迅速に対応できるように相談・苦情に対応する窓口を設け、苦情受付担当者・苦情解決責任者を配置しています。館内には苦情対応の掲示を継続して行います。
- ・法人内に苦情解決第三者委員の設置をします。
- ・苦情を受付けた際は、迅速に現場責任者・苦情受付担当者・苦情解決責任者で対応します。
- ・苦情報告書を作成し、苦情内容・発生状況・原因・対策対応について検討したことを記録に残し、常勤職員ミーティングで共有し再発防止に努めます。
- ・いただいたご意見や対応策については、了解得られたものは館内に掲示していきま

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・機械警備の設置を継続して行います。
- ・年2回の避難訓練を実施します
- ・日中は来館者に対しての積極的な声かけにより、出入りされる方々とコミュニケーションを心がけるとともに、どのような方がいらしているのか把握に努めます。
- ・新たな団体の登録を行う際、防災時の避難場所等についてご案内を行っていきます。

オ 事故防止への取組について

- ・ひやりはっと事例については、報告書を作成し係長・所長へ報告を行います。係長は事故へと発展しないよう関係職員に周知徹底し改善を指示します。
- ・毎月の常勤職員ミーティングにて前月の事故・ひやりはっと等についての周知と、事故予防対策の研修を実施いたします。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・保有個人情報の正確性を維持し、常に個人情報保護と保有情報の安全性の確保に努めます。
- ・個人情報の適正管理等については、年1回研修を実施し、個人情報の適切な取り扱いについて職員全員と誓約を行います。
- ・各事業部門で設定したマニュアルを毎年1回は各事業部門の会議にて確認を行い、全職員へ徹底します。
- ・新人職員や初めて職務に当たる人へは、個人情報取り扱いの心得とマニュアルの説明を実施します。
- ・館内に個人情報保護方針について掲示し、利用者及びその家族の情報保護に努めます。

キ 情報公開への取組について

- ・法人で情報公開規定を制定しています。
- ・規定にのっとり適切に取り組んでいきます。

ク 人権啓発への取組について

- ・年1回常勤非常勤問わず全職員に対して人権啓発の研修を実施します。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・館内利用者にもご協力いただき、節電・節水を心がけます。
- ・ゴミの量を削減させる意識の向上を図り、生ゴミの水きり、回収品目別にゴミ箱を設け、事業系ごみの削減に取り組んでいきます。
- ・プルトップや古切手などリサイクル回収の取組みを行います。
- ・送迎車両、地域訪問車両のエコドライブを実施します。
- ・地域活動で出たゴミは原則お持ち帰りいただきます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

常勤 3名（保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士）
非常勤 1名

《目標》

- ・ 介護予防支援者増加に当たり相談から介護予防支援者になるケースが多く、委託に依頼するケースが増える見込みです。その際は細やかな引き継ぎを行っていきます。
- ・ 相談から介護予防支援に移行のケースについては朝のMTや毎月のMT時に職員全体が周知できるよう情報共有していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 無し

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 利用者ご本人のアセスメントを行い適切なプラン作成を行います。
- ・ 現在できている家事や生活動作が引き続き継続して行うことが出来るよう自立に向けてのプラン作成します

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
147	147	147	147	147	147
10月	11月	12月	1月	2月	3月
147	147	147	147	147	147

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

常勤 1 名
非常勤 1 名

《目標》

多様化、複合化した 地域ニーズに対応するため、介護保険サービス、地域の福祉サービス、医療機関、インフォーマルサービス等と連携し調整し在宅での生活を維持していけるよう支援する力を付けていきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 戸塚区以外の依頼の場合交通費実費

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ご本人のできていることや強みをいかしたプランの作成をします。
できている部分に着目し、自立支援に向け目標達成のためのプロセスを示し、ご本人、家族、サービス担当者に対し、方向性と目標を明確にしたプランの作成に努めます。ケアプランを自立支援に向けたものにするためには、ご本人の状況やどのようなサービスが必要であるかをきちんと把握し、それに合ったサービスを適切に組み合わせ提供できるよう調整していきます。また本人の生活歴や、環境、地域資源などにも着目しニーズを引き出せるように努めます。

《利用者目標》

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
55	55	55	55	55	55
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
55	55	55	55	55	55

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

通所介護事業

- 送迎●入浴●昼食●生活リハビリ体操●レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分(入浴加算・体制強化加算（I）イ・介護処遇改善加算含む
 - （要介護1） 713円
 - （要介護2） 829円
 - （要介護3） 945円
 - （要介護4） 1061円
 - （要介護5） 1177円
- 食費負担 750円

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 10：00～16：05

《職員体制》 管理者 1名
 生活相談員 3名
 看護師 3名
 介護職 2名（生活相談員兼務）15名（非常勤）

《目標》

- ・いつまでもすみなれた地域で暮らし続けられるように現在できている生活動作が維持を考え生活リハビリ体操やお口の体操などを実施し支援していきます。
- ・社会生活が維持できるよう、お仲間とのやり取りやレクリエーション活動の工夫をしていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ガーデンを活用し花や野菜などを育てるなど植物を使った活動を実施します。
- ・生活機能を維持するようにリハビリ体操等を実施していきます。
- ・春にはお花見弁当夏は流しそうめんそしてクリスマスバイキング等季節感のある行事食を提供していきます。

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
573	600	589	608	600	581
10月	11月	12月	1月	2月	3月
604	582	535	535	535	608

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

第1号通所事業

- 送迎 ●生活リハビリ体操
- 入浴 ●昼食
- 生活機能向上グループ活動

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 2,028円（週1回程度）
 - （要支援2） 2,028円（週1回程度）
 - （要支援2） 4,037円（週2回程度）
- 食費負担 750円
-

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10 : 00 ~ 16 : 05

《職員体制》 管理者 1名
 生活相談員 3名
 看護師 3名
 介護職 2名（生活相談員兼務）15名（非常勤）

《目標》

・その方らしい生活ができるよう、意欲を引き出し、日常生活の張りになるよう支援します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ガーデンを活用し花や野菜などを育てるなど植物を使った活動を実施します。
- ・リハビリ体操の実施により、筋力低下を予防し元気な日常生活につなげます。
- ・春にはお花見弁当夏は流しそうめんそしてクリスマスバイキング等季節感のある行事食を提供していきます。

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
101	106	103	107	106	102
10月	11月	12月	1月	2月	3月
106	102	94	94	94	107

戸塚区版《29年度 事業計画書》横浜市上倉田地域ケアプラザ

地域の現状と課題

上倉田地域ケアプラザの担当エリアは、2連合となっている。上倉田町・一部の舞岡町(小田急分譲地内)を中心とする上倉田連合と29年度から新連合となった吉田町・一部の矢部町、戸塚町(JR線東側)となっています。単位町内会も多く、戸建て、マンションUR住宅など居住形態が様々ある。昭和40年代に分譲されたエリアやマンションなど部分的には高齢化率が高いところがある。一方で新築の住宅には若い世代も移り住んでおり年少人口もやや高い。地区別に状況が違うため地区状況により課題が異なっている。

今年度の重点目標

- ・連合別、単位町内会単位でのアセスメントと課題の整理
- ・新連合地区については、介護予防・子育て支援の必要性を探る

全事業共通

総合相談(高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供)

- ・毎朝の地域交流・地域包括・生活支援事業スタッフでのミーティングにて個別や地域の情報共有を行っていきます。
- ・相談票を作成し、継続的かつ包括的な支援ができるように心がけていきます。

各事業の連携

- ・地域支援ミーティング(包括・地域・生活支援スタッフでのミーティング 毎月)
- ・常勤会議(所長、包括・地域・生活支援・デイ・居宅)(毎月)
- ・朝のミーティング(包括・地域・生活支援スタッフ)(毎日)を開催し、情報共有に努めます。

職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・所長一係長一常勤職員一非常勤の組織体制。係長についてはデイは事業係、デイ以外の部門を支援係とした2係制での組織としています。
- ・職員に育成については、各係ごとに実施。定例の面接や会議と、現場でのOJTを実施。包括・地域・生活支援については、常勤が各職種常勤1名づつの為、新人育成については、所長、係長と各職種職員での育成のみならず、包括・地域・生活支援のでチームで動きながらOJTをしていきます。
- ・毎年6月・12月に常勤職員と所長での定期面接を実施しています。6月については事業計画に基づいた自己目標を各自設定します。12月の面接では目標の達成度合いと次年度の勤務確認を実施していきます。非常勤の職員についても春に所長との個別面談を実施します。

地域福祉保健のネットワークの構築

- ・下記定例会等への参加を行い顔の見える関係づくりとともにネットワークの構築を行います。吉田矢部連合地区については、下記以外の地域行事や地区の福祉保健活動等にも参加し顔の見える関係づくりを目指します。
- ・上倉田・吉田矢部地区民児協定例会
- ・上倉田連合定例会・吉田矢部地区連合定例会(毎月)
- ・上倉田地区社会福祉協議会定例会(毎月)
- ・子育て支援者連絡会(上倉田年2回)

区行政との協働

- (1) 地域福祉保健計画、地区別計画の推進や策定について協力していきます
 - (2) 区運営方針を理解し地域支援チームと連携をしていきます。
 - (3) 委託事業
- ・あつまり場(毎月計12回)を開催します

地域活動交流事業

自主企画事業

- ・高齢→趣味講座
- ・子育て→はじめのいっぽ(年2クール)、フリースペース、子育て支援者連絡会
- ・障がい→あつまり場、レミークラブ(年数回)
- ・その他→地域での出前講座

福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・空き情報の掲示については週3回程度の更新を行います。
- ・子育てから高齢の方まで様々な活動に提供できるよう心掛けていきます。

戸塚区版《29年度 事業計画書》横浜市上倉田地域ケアプラザ

ボランティアの育成及びコーディネート

・定期的に広報や関係機関への依頼を行い、障害余暇支援、デイサービス等でのボランティア登録を目指します。

福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

・上倉田地域ケアプラザで活動をしている団体について情報を収集します。
・担当エリアの福祉保健活動に参加し情報を収集します。

生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター・協議体の設置等を通じた生活支援・介護予防の充実)

事業実施体制

・地域交流事業・地域包括支援センターの職員とチームで事業を実施していきます。

地域アセスメント(ニーズ・資源の把握・分析)

上倉田連合については、すでにある資源情報リストの見直しを行い、地域状況やニーズについて改めて分析し把握を行います。吉田矢部地区については、昨年度と体制が変わったことで担い手等に変更があります。あらためて地域状況や資源を把握につとめそれらをリスト化していくようにします。

連携・協議の場

連合エリアごとに分けての取り組みを行っていきます。吉田矢部地区連合エリアについては29年度より新連合として動き出すので、地域状況について地域会議にむき把握し、連合会議などを使って共有をしていきます。上倉田地区については、講座の実施等などを使った協議の場を考えていきたい。

より広域の地域課題の解決に向けた取組

・吉田矢部地区と上倉田連合地区、吉田矢部地区と舞岡地区はともに接している。共通の課題があるかどうかアセスメントの際に気を付けていきたい。

地域包括支援センター運営事業

総合相談支援業務

地域におけるネットワークの構築

・計画的に地域に出向き、地域情報の収集や把握、顔のみえる関係づくりを推進します。
・地域包括支援ネットワークの構築を意識しながら、事業を計画・実施します。
・身近な相談窓口のひとつとして、引き続き地域包括支援センターの周知を図ります。

実態把握

・情報が寄せられやすい体制づくり、関係づくりを推進します。
・事業を計画・実施する際、地域づくりを意識し、地域住民の声や地域ニーズをひろえるようアンケートの内容も工夫します。
・包括エリアマップを継続的に作成します。

総合相談支援

・地域に住む高齢者に関するさまざまな相談を受け止め、適切なサービス・機関・制度に繋ぎ、必要に応じ継続的な支援、チームアプローチを実施します。
・住み慣れた地域で安心してその人らしい生活が続けられるよう、さまざまな機関と協働し支援を実施します。

権利擁護業務

成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

・成年後見制度に関する情報提供の他、申立て支援等関係機関と連携し必要な支援を実施します。
・消費者被害、振り込め詐欺を防止するため情報を発信します。

高齢者虐待への対応

・区役所をはじめとする関係機関と連携・協働し、適切な支援を実施します。
・介護者の孤立を予防するため、介護者のつどいを毎月開催します。
・高齢者虐待防止の啓発をします。

戸塚区版《29年度 事業計画書》横浜市上倉田地域ケアプラザ

認知症

- ・認知症に関する正しい知識の普及、理解を深めるための啓発活動を推進します。
- ・適切な医療や介護等に関する情報の提供、必要な支援を実施します。

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・懐かしの映画館開催
- ・地域住民対象の勉強会(医療・福祉分野)
- ・地域のインフォーマル団体への参加及び講座の開催
- ・エリアの地域密着型DS、GH、小規模多機能施設の運営推進委員会への参加
- ・エリアのみまもり事業者への訪問及び連携

医療・介護の連携推進支援

- ・戸塚区在宅医療相談室開催の事例検討会への参加と戸塚区在宅療養連絡会の研修会開催への協働・連携。
- ・エリア内の医療機関あてに広報誌を持参等の関係づくり。

ケアマネジャー支援

- ・地域包括ケアシステムの構築の実現に向け、地域ケア会議を開催し個別ケースへの支援について多職種での取り組みによるネットワークづくり。
- ・地域ケア会議実施により地域資源づくり等住みよい地域づくりを目指す。
- ・戸塚区在宅療養連絡会と協力、多職種連携による勉強会や講演会等の研修の共催、協力、参加。

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・地域包括ケアシステムの構築の実現に向け、地域ケア会議を開催し個別ケースへの支援について多職種での取り組みによるネットワークづくり。
- ・地域ケア会議実施により地域資源づくり等住みよい地域づくりを目指す。
- ・戸塚区在宅療養連絡会と協力、多職種連携による勉強会や講演会等の研修の共催、協力、参加。

介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防ケアマネジメント

- ・必要時、担当者会議の開催。
- ・委託ケースでは担当者会議開催時の出席。
- ・インフォーマルサービスの紹介・提案。

一般介護予防事業

- ・介護予防普及啓発事業:年8回(ロコモ予防4回・口腔機能向上2回・栄養改善2回)
- ・地域介護予防活動支援:地域既存の自主グループへの活動支援・地域食事会での健康講話

平成29年度 「横浜市上倉田地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（一般会計）

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,710,000	0	19,710,000		19,710,000	横浜市より（施設使用料相当額を除く）
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	2,319,000		2,319,000		2,319,000	介護保険収入等充当額
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他（施設使用料相当額）	2,380,000		2,380,000		2,380,000	第3期の指定管理施設のみ
その他（法人負担分）	2,380,000	0	2,380,000	0	2,380,000	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	22,029,000	0	22,029,000	0	22,029,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,070,000	0	9,070,000	0	9,070,000	
本俸	7,530,000		7,530,000	0	7,530,000	
社会保険料	491,000		491,000	0	491,000	
手当計	727,000		727,000	0	727,000	
健康診断費	10,000		10,000	0	10,000	
勤労者福祉共済掛金	61,000		61,000	0	61,000	ハマふれんど等
退職給付引当金繰入額	216,000		216,000	0	216,000	
その他	35,000		35,000	0	35,000	
事務費	2,323,000	0	2,323,000	0	2,323,000	
旅費	14,000		14,000	0	14,000	
消耗品費	227,000		227,000	0	227,000	
会議ठीい費	28,000		28,000	0	28,000	
印刷製本費	289,000		289,000	0	289,000	
通信費	333,000		333,000	0	333,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	13,000		13,000	0	13,000	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	8,000		8,000	0	8,000	
リース料	210,000		210,000	0	210,000	
手数料	960,000		960,000	0	960,000	
地域協力費	44,000		44,000	0	44,000	
その他	127,000		127,000	0	127,000	
事業費	252,000	0	252,000	0	252,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	指定額
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	210,000		210,000	0	210,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	9,659,000	0	9,659,000	0	9,659,000	
建築物・建築設備点検	204,000		204,000	0	204,000	指定額
光熱水費	6,848,000	0	6,848,000	0	6,848,000	
電気料金	1,457,000		1,457,000		1,457,000	
ガス料金	2,196,000		2,196,000		2,196,000	
水道料金	3,195,000		3,195,000		3,195,000	
清掃費	836,000		836,000	0	836,000	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	
機械警備費	104,000		104,000	0	104,000	
設備保全費	1,088,000	0	1,088,000	0	1,088,000	
空調衛生設備保守	174,000		174,000	0	174,000	
消防設備保守	700,000		700,000	0	700,000	
電気設備保守	49,000		49,000	0	49,000	
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000	0	24,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	141,000		141,000	0	141,000	
共益費	81,000		81,000	0	81,000	
その他	24,000		24,000	0	24,000	
公租公課	725,000	0	725,000	0	725,000	
事業所税			0		0	
消費税	725,000		725,000	0	725,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	22,029,000	0	22,029,000	0	22,029,000	
差引	0	0	0	0	0	

平成29年度 「横浜市上倉田地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (特別会計)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	23,805,000		23,805,000		23,805,000	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	介護保険収入等充当分
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ()			0		0	
その他 ()			0		0	
収入合計	29,745,000	0	29,745,000	0	29,745,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	17,533,000	0	17,533,000	0	17,533,000	
本俸	12,600,000		12,600,000		12,600,000	
社会保険料	2,898,000		2,898,000		2,898,000	
手当計	1,264,000		1,264,000		1,264,000	
健康診断費	33,000		33,000		33,000	
勤労者福祉共済掛金	27,000		27,000		27,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	636,000		636,000		636,000	
その他	75,000		75,000		75,000	
事務費	2,301,000	0	2,301,000	0	2,301,000	
旅費	32,000		32,000		32,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議ठी費	12,000		12,000		12,000	
印刷製本費	115,000		115,000		115,000	
通信費	385,000		385,000		385,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	30,000		30,000		30,000	
図書購入費	35,000		35,000		35,000	
施設賠償責任保険	13,000		13,000		13,000	
職員等研修費	98,000		98,000		98,000	
振込手数料	8,000		8,000		8,000	
リース料	500,000		500,000		500,000	
手数料	640,000		640,000		640,000	
地域協力費	59,000		59,000		59,000	
その他	174,000		174,000		174,000	
事業費	6,870,000	0	6,870,000	0	6,870,000	
協力医	630,000		630,000	0	630,000	指定額
介護予防事業	151,000		151,000	0	151,000	
生活支援体制整備事業費	5,789,000		5,789,000	0	5,789,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	300,000		300,000	0	300,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	3,041,000	0	3,041,000	0	3,041,000	
建築物・建築設備点検	55,000		55,000	0	55,000	指定額
光熱水費	1,821,000	0	1,821,000	0	1,821,000	
電気料金	387,000		387,000		387,000	
ガス料金	584,000		584,000		584,000	
水道料金	850,000		850,000		850,000	
清掃費	300,000		300,000	0	300,000	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	
機械警備費	274,000		274,000	0	274,000	
設備保全費	119,000	0	119,000	0	119,000	
空調衛生設備保守	46,000		46,000	0	46,000	
消防設備保守	15,000		15,000	0	15,000	
電気設備保守	13,000		13,000	0	13,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000	0	7,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	38,000		38,000	0	38,000	
共益費	24,000		24,000	0	24,000	
その他	322,000		322,000	0	322,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	29,745,000	0	29,745,000	0	29,745,000	
差引	0	0	0	0	0	

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
おもちゃの広場	①未就園児	¥6,000	¥6,000	¥0	¥6,000	¥0	¥0
	②10組						
	③なし						
親子でリズム	①未就園児	¥61,000	¥7,000	¥54,000	¥61,000	¥0	¥0
	②10組程度						
	③300円						
はじめのいっぽ	①乳幼児	¥17,000	¥5,000	¥12,000	¥17,000	¥0	¥0
	②10組						
	③600円						
くるみ絵講座	①地域住民	¥10,000	¥3,600	¥6,400	¥10,000	¥0	¥0
	②8名						
	③800円						
上倉田ミニギャラリー	①地域住民	¥10,000				¥10,000	
	②適宜						
	③なし						
フリースペース	①未就園児	¥20,000					¥20,000
	②適宜						
	③なし						
ロビー活性化事業	①地域住民	¥30,000					¥30,000
	②適宜						
	③なし						
広報費	①地域住民	¥55,000	¥55,000	¥0	¥0	¥0	¥55,000
	②なし						
	③なし						
歌声喫茶	①地域住民	¥10,000	¥10,000	¥0	¥0	¥0	¥10,000
	②なし						
	③なし						
		219,000					

平成29年度 自主事業計画書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめのいっぽ	○目的…初めて子育てをする母親同士の仲間作りや交流の場とし、情報交換を通じて子育ての不安などを解消する。 ○内容…手遊びなどの母子のふれあいと、近況報告を行い母親の不安解消を行っている。	H29年4月～H30年3月の月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フリースペース	○目的…親子が気軽に集える場を提供し、親同士の情報交換や友達作り、子供同士の他年齢児との交流を図る。 ○内容…利用のない日時を、フリースペースとして、おもちゃなどを用意して開放する。	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よちよちメールサービス	○目的…子育て中の保護者への有効な子育て情報発信。 ○内容…子育て中の保護者への有効な子育て情報発信。	年間15回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上倉田ミニギャラリー	○目的…地域活動の活性化を図る。ケアプラザへ足を運ぶきっかけ作りとする。 ○内容…地域住民の活動発表の場としてケアプラザの廊下を提供し、楽しんでいただく。	不定期 10回

平成29年度 自主事業計画書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃの広場	<p>○目的…ケアプラザを知っていただくための事業、また、休日イベントのニーズがどこまであるか調べる。</p> <p>○内容…おもちゃコンサルタントさんにいらしていただき、木のおもちゃなどと触れ合う時間をつくる。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でリズム	<p>○目的…ニーズの高い事業を開催することで、今まで来館のない方にいらしていただき新たな交流を目指す。</p> <p>○内容…リトミックを利用した音楽遊びを行う。</p>	月1回 計9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビー活性化事業	<p>○目的…ケアプラザへ足を運ぶきっかけ作りとする。</p> <p>○内容…ロビーや花壇に花を飾ったりすることでケアプラザへ来やすいムードをつくる</p>	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報費	<p>○目的 ケアプラザの事業、または実施の講座等を知っていただく地域住民の方々との顔の見える関係づくり</p> <p>○内容…広報誌を作成し回覧場等で町内会に配布したり町内掲示板への後方をおねがいはする。 地域行事に出向く</p>	月1回 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌声喫茶	<p>○目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回仲間と過ごすことで心身の健康をはかる。 ・はまちゃん体操で日常に運動を取り入れる・ ・新たな担い手作りを目指す。 <p>○内容…はまちゃん体操を行い、歌を歌う、また全員でお茶を飲み交流する。</p>	月1回 12回

平成29年度 自主事業計画書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懐かしの映画館	○目的…高齢者の外出先の提供と、健康にかんするミニ講座 ○内容…地域高齢者の映画会	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	○目的：エリア内のケアマネジャー支援 ○内容：新規施設の見学と介護保険の勉強会	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
居宅介護支援者連絡会	○目的：エリア内の民生委員と居宅のケアマネジャーの顔の見える関係づくり ○内容：在宅生活と医療についての勉強会	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症講座	○目的…認知症になっても住みなれた地域で安心して穏やかに暮らすことが出来る地域づくりを目指し、講座を開催する。 ○内容…グループホーム社長による認知症についての講演会	2月 1回

平成29年度 自主事業計画書

横浜市上倉田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者の集い	○目的…介護者支援。介護中のご家族や介護を終えた方々が集まり介護中の困りごとなどの話をし在宅介護を支援する ○内容…介護者や介護中の方たちとサロン形式でのおしゃべり、介護方法やサービス、権利擁護等の情報提供	月1回 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域訪問事業	○目的…地域支援者のインフォーマル事業への参加や、事業の企画を通し、普段ケアプラザとはかかわりのない方にケアプラザの周知を進める ○内容…地域のニーズに合わせ、福祉に関する講座を開催する。地域の事業を訪問する	不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生交流会	○目的…吉田矢部地区の民生児童委員さんとの関係づくり。担当エリアの民生児童委員の方との顔の見える関係づくりをめざす。 ○内容…地域情報の伝達。ケアプラザの業務の説明	年1回上半期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座	○目的…地域住民の方との関係づくり。包括支援センター事業の周知、健康づくり権利擁護等の情報提供 ○内容…老人会やインフォーマルサロンなどに出向いて講座の実施。包括支援センター業務の説明、要望に応じたミニ講座の実施など	適宜